

伊勢湾ふらあるき

[第17回 / 四日市庭浦みなどまちづくり]

■Yokkaichi BAURA ミーティング / 2022. 10. 16. (日)

[BAURAミーティング]

四日市のみなどまちづくりプランを進め、考えるため、“Yokkaichi BAURA ミーティング”が10/16(日)に、四日市地区(旧港)で開催されたので、プラプラと行ってきました。(加藤)



ミニセミナー①
四日市港の産業景観
岡田昌彰近畿大学教授



ミニセミナー②
いまこそ水辺のまちづくり
(株)水辺総研岩本唯史氏

[四日市みなどまちづくりプラン]

国際拠点港湾(港湾法)である四日市港の現代の物流の中心は霞ヶ浦地区ですが、四日市地区は室町時代の伊勢神宮の記録に「四ヶ市庭浦(よっかいちばうら)」という港があったとされ、旧四日市港の中心として今も機能する一方、「潮吹き防波堤」などの歴史的資源もあり、「新たなよっかいち庭浦」として、2020(令和3)年11月に「四日市みなどまちづくりプラン〔基本構想〕」が地元で策定されています。



千歳運河プロムナードから伊勢湾方面

